

5年2組 国語科デザインシート		授業者	授業場所	教室	児童数	名
単元名 多様な情報を読み取り、自分の考えを深めよう ・教材「世界遺産 白神山地からの提言－意見文を書こう」 (教育出版5年下)		時	課題	学習内容	授業後の児童の姿	
児童の実態 本学級の児童は意欲的に課題に取り組むことができ、また積極的に発表しようという児童が多い。道徳の時間でも自分の考えをはっきりさせて今後の自分の在り方についてワークシートに書くことができている。また、学級会で意見をしっかり述べたり相手の意見について反論したりすることができている。しかし、その考えについての理由や根拠がなかったり、曖昧であったりすることが多く、今後の課題となっている。 以上の実態を踏まえて、本単元では自分の立場を交流により明確にさせ、その立場を擁立するに至った材料を根拠として添えることを目標にしたい。意見文を書く活動は児童にとって初めてとなるので、その構成の組み方や中身についても学ばせる。本単元を通して、自分の意見を書いたり述べたりする際には、根拠となるものがある方が、より相手を納得させることができるということを学ばせたい。そして、他者の立場、意見、根拠をそれぞれ意見文から読み取ることで、他者の意見を理解し受け入れられるようにしたい。		1	◎今後の学習を見通し、最終ゴール(意見文)を確認する。	○学習の見通し ・パンフレット用の作文 ・意見文	・課題を理解し、意欲をもって学習しようとしている。	
		2 3	◎白神山地について書かれた2つの文章を読み、白神山地の自然保護の方法を知る。	○音読 ○文章の読み取り方 ・関わりながら守る ・入らないで守る ・緩衝地域と核心地域	・白神山地の貴重な自然と、その自然を保護する方法について理解している。	
		4	◎資料からわかることについてまとめる。	○資料の読み取り方 ・N01～N06 ○立場決定 ○付箋の使い方 ・資料からわかること ・資料から考えたこと	・各資料について読み取りができています。	
		5 本時	◎交流の中で、広く意見を交換する。	○交流の仕方 ・異立場グループ ・同立場グループ	・交流しながら自分の立場、意見を言える。	
		6	◎チャートを使い、考え、根拠となる資料、立場を視覚化する。	○ピラミッドチャートの使い方 ・資料、意見、立場	・チャートを利用して、自分の意見を明確にできている。	
		7	◎考えと根拠を整理して意見文を書く。「はじめ」	○意見文「はじめ」の書き方 ・立場の明確化	・意見文の「はじめ」が書けている。	
		8	◎意見文の続きを書く。「中」	○意見文「中」の書き方 ・理由と根拠	・意見文の「中」が書けている。	
		9	◎意見文を書き終える。「終わり」	○意見文「終わり」の書き方 ・まとめ	・意見文の「終わり」が書けている。	
		10	◎意見文を読み合う。 ◎ふり返りを行う。	○意見文の読み合い ・読み合う観点 ○ふり返り ・考えの構築	・より説得力のある意見文を読み比べることができている。	
		単元のゴール 多様な情報を読み取り、根拠を添えて意見文を書くことができる。 (1) 立場の違う意見文を読み、比較し、考えを深めて自分の意見文を書こうとしている。(関心・意欲・態度) (2) 理由の根拠や事実を挙げて、意見文を書くことができる。(書くこと) (3) 事実と感想、意見などとの関係をおさえ、自分の考えを明確にしながら読むことができる。(読むこと) (4) 文や文章にはいろいろな構成があることについて理解することができる。(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)		より効果的な話し合い活動に向けて 学級会や討論会などでも、互いの立場を明確にして計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりできるようにしていく。 作文における情報、内容について 目的や意図に応じて必要な材料を整理し、伝えたいことや根拠を明確にして書けるようにする。		
あなたたちは白神山地ビジターセンターの職員です。「世界遺産 白神山地」のパンフレットに、小学生の意見文を載せることになりました。白神山地を訪れる人たちが自然を愛する気持ちを更にもってくれる意見文を1点選んでください。						
言語活動 ○「～豊かな自然を守るために～ 5年2組 35名の主張」とした、意見文冊子の作成 世界遺産「白神山地」の自然を守りたいという気持ちをもって意見文を書き、より説得力のある意見文1点を選ぶ。⇒ビジターセンターへ。全員の意見文は冊子にまとめ、読み合うことで互いの意見を容認し合えるようにする。						

本時の目標

交流をとりながら、広く意見を交換することができる。

前時の概要
<p>○資料からわかることについてまとめ、その資料に対する自分の考えを付箋に書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1～資料6について、その資料からわかること、その資料に対する自分の考えを付箋に書く。 ・自然と関わりながら守る、自然に入らないで守る、どちらの立場をとるか、暫定で決定する。 ・その立場の根拠となる資料がどれになるか、考える。
<p>主体的・対話的で深い学びに向けて (☆)</p> <p>自分の立場、意見を伝える場を2回設定する。一度目は異グループでの交流をもち、立場の違う友達の意見を聞き、質問をしながら理解を深められるようにする。二度目は同グループでの交流をもち、同じ立場の友達の意見を聞きながら、自分の考えを更に深められるようにする。</p>
<p>本時の板書計画 5 / 12</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ふり 返り</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">発表</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">交流</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">交流</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">発表</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">同 立 場 の グ ル ー プ</div> </div> <p>※質問をしてみよう。</p> <p>異立場のグループ</p> <div style="text-align: center;"> <p>・班で二枚 ・班長から発表 ・考え(中段) は、班長が書く。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ピラミッドチャートの使い方</div> <ul style="list-style-type: none"> ・根拠となる資料番号 ・入らないで守る ・関わりながら守る <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">立場、根拠の確認</div> <p>世界遺産白神山地からの提言 ↓意見文を書こう</p>
<p>今後の展開</p> <p>○個人でピラミッドチャートを完成させよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時、グループで作成したチャートを自分で作ってみる。 ・立場を確定し、その立場、考えの根拠となる資料や事実を抽出する。 ・資料や事実は複数でもよいことにする。 ・立場を確定するに至った考えや資料を視覚化することにより、自信をもって意見文を書けるようにする。

学習活動	学習内容	指導上の留意点
1 前時に書いた資料に対する付箋の内容を確認する。	○前時の学習の想起 ・資料No1～No6 ・わかったこと、考えたこと	・資料によってはどちらの立場でも使える事を伝える。
<p>自分の意見を発表したり、友達の意見を聞いたりして、自然保護に対する考えを深めよう。</p>		
2 課題を把握する。	○課題把握 ・本時の学習の流れを確認	・交流して考えが変わっても良いことを伝える。
3 ピラミッドチャートの使い方を、例示を参考に確認する。	○ピラミッドチャートの使い方 ・資料番号、考え、立場	・本時はグループで2回作り、次時は自分1人で完成させることを伝える。
4 異立場の友達がいるグループで交流する。☆	○交流の仕方 ・発表、質問	・質問をして理解を深めるようにする。
5 同立場の友達のグループで交流する。☆	○交流の仕方 ・発表、深め合い	・自分の考えや意見を深められるようにする。
6 グループごとに発表する。☆	○グループの意見のまとめ ・代表者の発表	・どのような資料からどのような考えに至ったかを学級全体に知らせるようにする。
7 本時のふり返りをするとともに、次時の課題を把握する。	○本時の学習の確認 ・自分の考えがどう広がったか。 ・自分の考えがどう深まったか。 ・異立場の友達の意見を受容することができたか。	・自分の考えを伝えることができたか、友達の考えを理解することができたかを、ふり返らせる。 ・次時は自分でチャートを作ってみることを伝える。